実用中国語学院
Practical Chinese School

実用中国語学院だより

Vol.54
発行日:2014 年 7 月 1 日

【発行元】 **実用中国語学院** （住所）〒541-0053 大阪市中央区本町 3-5-5 カネセビル６F
（TEL）０６－６１２５－４７６１ （FAX）０６－６１２５－４７６２
（URL）http://www.jituyou.com （Facebook）https://www.facebook.com/jituyou
（e-mail） practical-ch@jituyou.com または formmail@jituyou.com

采访学生

いつも真面目にコツコツと学習されている姿が印象的なYさんは、橋梁会社で事務をされています。中国語を始められるきっかけや、中国語を通してのこれからの夢について、李校長と陳韻先生と共に語っていただきました！Yさんの中国語学習に対する熱い思いを余すところなくご紹介すべく、前半、後半の2回に分けてご紹介します。
では、多趣味なYさんの一面が垣間見れる対談の前半をどうぞ。

文化を辿って

李:お仕事で中国語を使われる環境がありますか？

Y:以前いた部署では工場に中国からの研修生がいました。仕事でのやり取りは余りなかったですが、お花見や餃子パーティーなどのイベントでお話しする事があり、そんな時は中国語で話してみたいなと思っていましたね。

李:それが中国語を学ばれるきっかけになったのですか？

Y:こういった交流もきっかけの一つですが、今の部署に移った時に何か新しいことを始めたくて、それで前から興味のあった中国語を学ぼうと思ったんです。

李:では、中国語に興味を持たれたのはどうしてですか？

Y:6歳からずっと書道を続けていて、それで中国の文化に割と興味があって。昔の石碑に彫ってあるような文章を臨書するのも好きなんです。

李:書道と言えば王羲之が有名ですが。

Y:書道の先生が王羲之のものをたくさん練習した方がいいよと仰るので臨書をしました。彼の石碑や実家を見に行きたいなと思います。

陳:すごく綺麗なところで筆のお店もたくさんありますし、ぜひ一度行ってみてください。

中国人でも分からない中国語！？

陳:書道ではどのようなことを書かれるのですか？

Y:よく漢詩を書いています。それが中国語に興味を持った最初ですかね。また、カンフー映画も好きで、特に李連杰(ジェット・リー)の映画はかなり観ています。

李:特に好きな映画はありますか？

Y:『ワンス・アポン・ア・タイム・イン・チャイナ』と『HERO』です。

李:『HERO』のセリフは古語的な表現が多く、私も理解できない部分が多くありました。たぶん、一般の中国人でも2、3割は分からないと思いますよ(笑)。映画はものによるんです。方言がきつくてよくわからないこともあるんです。

Y:そうなんですね。では、今度からそういう角度で映画の中国語を聞いてみたいと思います。

よく読んでから聞く！

李:今中国語学習を始められて半年ぐらいですが、現在のご感想はいかがですか？

Y:授業の度に新しい発見があるので、全体的に面白くてかなりはまっています(笑)。単語の組み合わせが自分の想像外の組み合わせで出てきたりするのが面白いですね。特に"卡拉 OK"は、中国語になるとこういう表現に変わるのかと思ってかなりの衝撃を受けてツボにはまりました(笑)。

李:では、今中国語を喋ることに対してはどうですか？

Y:まだ、先生の話されるスピードに追いついていけない所と、発音が上手くできない所がもどかしいのですが、でもやっぱり面白い方が上ですね。

李:一緒に話したり、早く話す練習はされてますか？

Y:はい。やっていますが、なかなか難しいです。先生の話も大まかな部分は分かりますが、細かい所は必ず聞くようにして、何度も言ってもらってやっと答えられるという感じです。授業の進度が遅くないか心配ですね。

李:Yさんのペースなら通常の範囲内だと思いますのでご心配なく。

陳:そうですね。お家での予習復習がとても大事になると思います。宿題をされたりはいかがですか？

Y:宿題をすることもとても新鮮で、書いていくのが面白いです。次から日記を書くことが宿題になりました。

李:日記を書くことは全く難しいことではないんです。簡単なことを簡単なように書けば、そのうちちょっとひねってみたいなと思う時がありますので、そんな感じでいいんです。以前お話した、読んでからCDを聞くという家庭学習は続けておられますか？

Y:はい。本は声に出して読んでいます。CDを聞くときも、頭の中で中国語の漢字で思い浮かべるようにしています。ただ10回ぐらいかかりますが。

李:それでいいんです！これを繰り返していけば、それがどんどん楽にできるようになっていきます。

Y:これって発音の勉強にもなると思っています。

李:そうですね。「よく読んでから聞く」というのが非常に大事ですので、どうぞ自信を持ってそのまま続けて下さい。

Y さん　プライベートコース
★中国語学習歴：6ヶ月　★行ってみたい中国の都市:四川[Sìchuān]
★中国の好きな文化など：書道、漢詩、太極拳、李連杰[Lǐ Liánjié]

知って得する中国語

カウンセラー
泉谷　眞紀

≪これって同じ？違う？≫

同じ漢字を使っても、漢字の置き場所が変わるだけで意味やニュアンスが変わってしまったり、似たような漢字を使っているけど意味が全然違うなんて中国語はよくあるものです！

今回は、一見見間違えそうな“说不好”と“不好说”についてご紹介したいと思います。この二つ、見た目はとてもよく似ていますが意味は異なります。
まず、“说不好”は「うまく言えない、うまく話せない」という意味で使われます。例えば、

“我喜欢汉语，但是说不好。”
（wǒ xǐ huan hàn yǔ　dàn shì shuō bu hǎo）

「私は中国語が好きですが、うまく話せません。」

<u>说不好</u> 原型：说（動詞）＋好（結果補語）⇒補語“好”は動詞の結果が満足のいくものであることを示す。つまり、“说”の結果が満足のいくものである→「話が成立する」「約束される」という概念を持つ。“说不好”は“说好”という結果が不可能であることを表すので、「話が成立しない」「約束されない」という概念を持つ。

一方、“不好说”は口にすることがためらわれ「言い辛い（難い）、答え辛い（難い）」という意味になります。例えば、

“电话里不好说，见面再谈。”
（diàn huà lǐ bù hǎo shuō　jiàn miàn zài tán）

「電話では言い難いので、会ってまた話します。」

<u>不好说</u> 原型：好（副詞）＋说（動詞）⇒副詞“好”は動詞の動作が容易に行われることを表す。つまり、“说”の動作が容易にできる→「言い易い」「簡単に言える」という概念を持つ。“不好说”は“好说”を否定するので、「言い難い」「簡単に言えない」という概念を持つ。

このように、“说”の位置が違うと意味がこんなに変わってしまうので、うっかり言い間違えないようにみなさんもお気を付けくださいね～！

実用中国語学院では、メールマガジン「知って得する中国語」を毎週発行しています。中国語にまつわるあれこれを、毎回違ったコーナーで楽しくご紹介しています！
興味のある方は、こちらからどうぞ。　QR コードはこちら☛
http://www.mag2.com/m/0001632424.html

カラオケ大会の報告

講　師
繆　蕾

去る６月８日（日）、当学院初のカラオケ大会を西梅田にあるBIG　ECHO（ビッグエコー）で開きました。当日は講師７名を含む、２２名の方が参加してくださいました。

今までにも生徒さんから「ぜひカラオケ大会を開いてください。」「私は中国語の歌が大好き！」「私は中国の歌手が好きなので、中国語の勉強を始めました。」という声を何度も頂いていましたが、今回やっとカラオケ大会を開催することができました。初めての試みでしたが、５時間もの間、皆さんビールを片手に熱唱していました。

前半は中国語の歌で、後半は言語を問わずフリーで歌いました。何人かの生徒さんは、今回のカラオケ大会のために、三週間前からずっと練習してこられたそうです。皆さんの真剣な姿にとても感心しました。中国語の曲の中では、やはり 邓丽君（DèngLìjūn、テレサ・テン）の歌が大人気でした。“甜蜜蜜（Tiánmìmì）”“月亮代表我的心（Yuèliangdàibiǎowǒdexīn）”などの名曲はもちろん、“我只在乎你（Wǒzhǐzàihunǐ）”も一回のみならず歌われました。男性歌手で人気があったのは人気バンドの五月天（Wǔyuètiān）や苏打绿(Sūdǎlǜ)、おなじみの刘德华(LiúDéhuá)、周杰伦(Zhōujiélún)などです。女性歌手では、王心凌(WángXīnlíng)、梁静茹（LiángJìngrú）、刘若英(LiúRuòyīng)の歌がよく歌われていました。今大ヒットのアニメ映画主題歌、「Let it go」の中国語バージョン“随他吧（Suítāba）”も早速披露されましたよ☆興味がありながらも今回参加できなかった皆さん、次回はぜひ一緒に歌いましょうね。

最後に、カラオケ大会にお越しくださった皆さん、どうも有難うございました。以下はカラオケ大会の様子です。

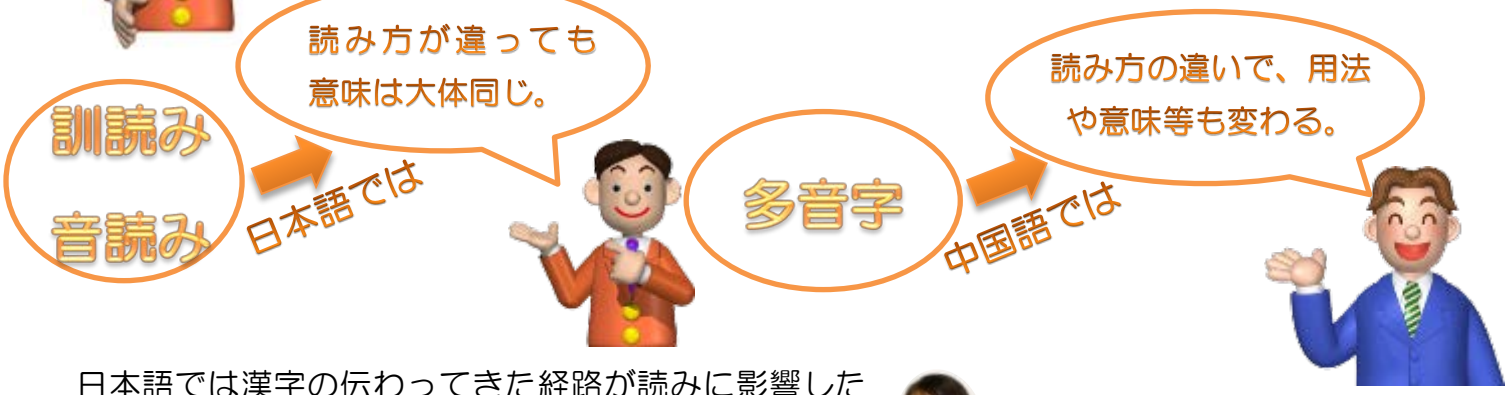
中国語ミニ講座　多音字

日本語の漢字には普通複数の読みがありますね。中国語は通常一文字一種類の読みですが、少数ながら、複数の読みを持つ漢字もあります。例えば：

dé　「得る」を意味する動詞になる。

děi　「得＋動詞」の形で使われる助動詞で、「～をしなければならない」を意味する。

de　「動詞+得+形容詞」の形で使われる助詞で、動作の程度を表します。例えば：「吃得快」では、「食べるのが速い」を意味します。



日本語では漢字の伝わってきた経路が読みに影響したとも言われますが、中国語の「多音字」（duōyīnzì）は、文法上の必要性や意味を区別するために使われているのが分かりますね。どう読むか混乱した時は、その使われている状況を参考にしてみましょう。 (*^__^*)

●今回も繆蕾が担当しました。ご意見ご質問お気軽にお寄せください。

ちょっとお知らせです。

■楽しくてためになる学院メルマガ配信開始！
　第２頁でもご紹介した学院メールマガジンを毎週水曜日に配信中。学習者の疑問から「なるほど」のうんちくまで楽しさ満載。ぜひ読者登録をお願いします！！

■みんなのしゃべくり場「会話サロン」
　自信があってもなくても、とにかく会話を楽しめるしゃべくり場をぜひご体験下さい！詳細は事務所まで！

■お盆のお休み／お盆集中特別講座受付中！
　8/11（月）～8/17（日）のお盆期間お休みします。但し予約制授業は受付可！また、ｵｰﾀﾞｰﾒｰﾄﾞ可能なお盆の特別集中講座も受付中です。詳細は事務所まで！

■HSK を当学院で受験できます！
　HSK：9/14（日）試験分→6/7～8/7 受付
※外部の方も受験可、割引適用！詳細は事務所まで！

【 編 集 後 記 】

✎梅雨なのか、既に明けたのかよく分からないうちに外を少し歩くだけで汗が流れ出るようになりました。急な雨が多くなるこの時期、学院玄関に貸出用の傘をご用意していますので、お気軽にお使い下さい。
✎春から初夏は植物の生命力を感じる時期。路傍には花だけでなく意外に沢山の果物も。枇杷や山桃の次には桃や葡萄が楽しみですね。
◆記事に関するお問合せ、ご意見や記事のネタもメールまたは下記 Facebook までお寄せ下さい！

Facebook 公式ページへ簡単にアクセスできます。→→→